

イトーキ、AIを経営の中核に据え最高AI責任者「CAIO」を新設 -全社AIシフトを加速し、100名超のエンジニアをAI人材へ育成-

株式会社イトーキ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：湊 宏司）は、AIを経営の中核に据えた変革を加速するため、最高AI責任者「CAIO（Chief AI Officer）」を新設し、2026年7月1日付で常務執行役員に昇任する竹内 尚志が同日に就任したことをお知らせします。

当社は、AIを単なる業務効率化の手段ではなく、経営判断、業務プロセス、人材育成、顧客価値創出を変革する重要テーマと位置づけています。竹内は、DX本部長として全社AI戦略の推進、AI活用基盤の整備、AIガバナンスの強化、社内業務へのAI実装、AI人材の育成を担います。CAIOのもと、全社AX（AIトランスフォーメーション）を推進し、AIシフトを前提とした経営戦略の実行力を高めてまいります。



■CAIO 新設の背景

生成 AI をはじめとする技術の進化により、AI は企業の競争力や組織能力を左右する経営テーマとなっています。AI をどの業務に導入するかにとどまらず、企業が保有するデータや人材、業務プロセスをどのように AI 活用へつなげるかが、今後の成長を左右する重要な課題です。

当社にとって、AI を導入するか否かは、もはや議論の対象ではありません。重要なのは、AI をいかに安全かつ実践的に活用し、経営変革とお客様への価値創出につなげるかです。

当社は、2026 年 1 月に「AI を経営の中核に据える」方針を掲げ、AI シフトする経営戦略を発表しました。また、基幹システムをクラウド ERP へ刷新したことで、サプライチェーンから経理、経営までのデータがつながり、AI 活用の土台となる全社データ基盤の整備も進んでいます。

こうした背景を踏まえ、イトーキは AI 活用を経営戦略の実行力へと転換する責任者として、最高 AI 責任者「CAIO」を新設しました。

■CAIO が担う役割

CAIO は、イトーキにおける全社 AI 戦略の推進責任者として、DX 本部を中核に、AI 活用の基盤整備と社内実装を牽引します。

主な役割は以下の通りです。

- ・全社 AI 戦略の策定・推進
- ・AI 活用基盤およびデータ活用基盤の整備
- ・AI ガバナンス、セキュリティ、利用ルールの整備
- ・社内業務への生成 AI・SaaS ネイティブ AI の実装
- ・AI 人材の育成および AI 活用文化の醸成
- ・各部門における AI 活用テーマの創出・実行支援
- ・社内で得られた AI 活用知見の全社展開

当社は、CAIO のもとで AI を一部部門の取り組みにとどめず、全社の業務変革につなげていきます。DX 本部が AI 活用の基盤と推進機能を担い、各部門がそれぞれの業務や顧客接点で AI を活用できる体制を整えることで、全社 AX を加速してまいります。

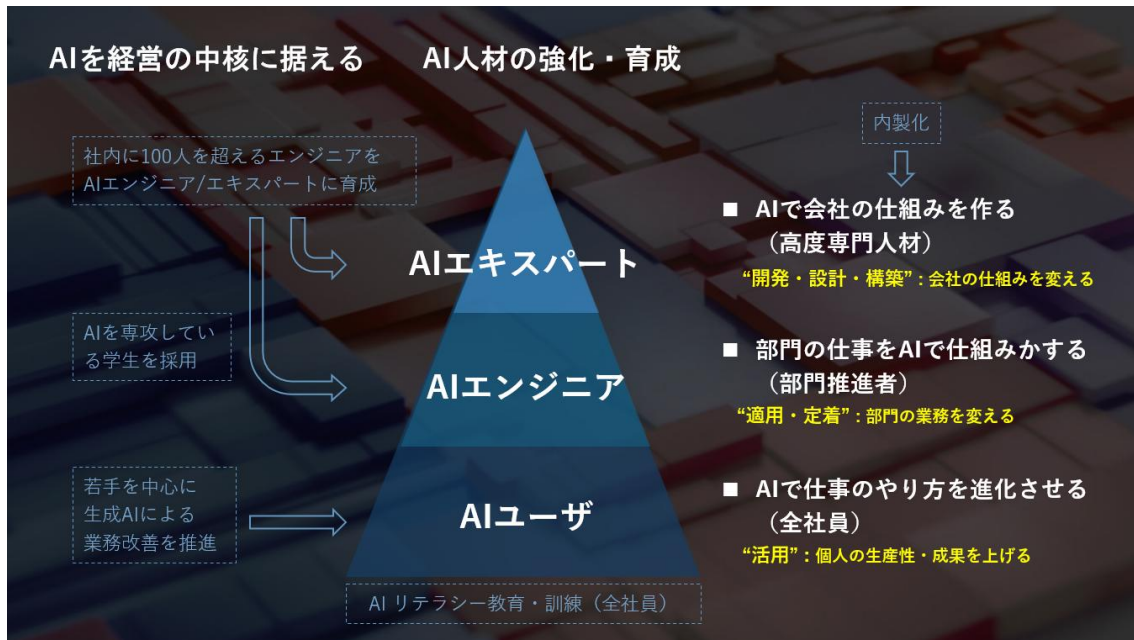


■AI 経営の推進体制について

常務執行役員 竹内 尚志は、2023 年 10 月に DX 推進を目的としてイトーキに参画しました。日本オラクルなどの外資系企業において 20 年以上エンタープライズ SaaS に携わり、DX とサブスクリプションエコノミーに関する深い知見とコンサルティングスキルを強みとしています。

当社では、DX 本部を管掌し、基幹システムや IT インフラの刷新、全社データ活用基盤の整備、業務プロセス変革を推進してきました。今後は CAIO として、これまで整備してきたデータ・IT 基盤をもとに、AI を全社で安全かつ実践的に活用するための戦略と実行体制を強化します。

また、当社には 100 名を超えるエンジニアが在籍しており、これらの人材を AI エンジニアや AI エキスパートへと育成し、各部門の AI 活用を支える人材基盤を強化していきます。



■新体制のもとで推進する重点領域

1. 全社 AX の推進

社内業務における生成 AI や SaaS ネイティブ AI の活用を拡大し、文書作成、情報検索、営業支援、マーケティング、サポート、設計・提案業務、管理業務など、幅広い領域で業務の高度化と生産性向上を進めます。

2. セキュアな AI 活用基盤の整備

社内情報を安全に活用できる AI 基盤を整備し、規程、マニュアル、過去資料、提案書、設計情報など、社内に蓄積された知見を横断的に活用できる環境を構築します。あわせて、AI 利用に関するルールやガバナンスを整備し、全社員が安心して AI を活用できる状態を目指します。

3. AI 人材の育成と活用文化の醸成

AI を特定の専門人材だけが扱うものではなく、全社員が業務の中で活用できるものとして定着させるため、研修やコミュニティ活動、実践事例の共有を通じて AI 人材の育成を進めます。特に、当社に在籍する 100 名超のエンジニアを AI エンジニアや AI エキスパートへと育成し、全社の AI 活用を技術面から支える体制を強化します。

4. 全社データ基盤を活かした業務変革

基幹システムおよびIT インフラ刷新により整備されたデータ基盤を活用し、見積、販売、会計、在庫、顧客接点などの業務データを AI 活用につなげます。これにより、業務の効率化だけでなく、意思決定の高度化や部門横断での価値創出を推進します。

5. AI シフトする経営戦略との連動

当社は、AI シフトする経営戦略のもと、社内業務への AI 実装に加え、オフィスづくりや働き方に関する顧客への提供価値向上にも取り組んでいます。

AI ソリューション「ITOKI OFFICE AI AGENTS」などのソリューション開発事業の取り組みでは、当社が蓄積してきたオフィスデータやファシリティマネジメントの知見を活かし、自社主導で開発を進めています。CAIO は、全社 AI 戦略、AI 活用基盤、AI ガバナンス、人材育成の観点から、こうした事業部門の AI 開発を支えてまいります。

■竹内 尚志 コメント

AI は、単なる業務効率化の手段ではなく、企業の競争力を根底から変える基盤です。企業の意思決定、業務プロセス、働き方、そして顧客価値の創出を大きく変える力を持っています。

イトーキでは、基幹システムやIT インフラの刷新を通じて、AI 活用の土台となるデータ基盤の整備を進めてきました。今後はこの基盤を活かし、全社員が安全かつ効果的に AI を活用できる環境を整えるとともに、100 名を超えるエンジニアを AI 活用の中核人材へと育成していきます。

CAIO として、DX 本部から全社 AI 戦略を推進し、社内で得られた知見を全社に展開していきます。そして、AI を経営の中核に据えることで、イトーキ自身の変革を加速し、お客様への新たな価値創出にもつなげてまいります。



竹内尚志 プロフィール
株式会社イトーキ
常務執行役員
DX 本部長
CAIO (最高 AI 責任者)

日本オラクルなどの外資系企業において 20 年以上エンタープライズ SaaS に携わり、DX とサブスクリプションエコノミーに関する深い知見とコンサルティングスキルを有する。2023 年 10 月、イトーキの DX 高度化を目的として執行役員 DX 推進本部 DX 統括部長に就任。現在は常務執行役員 DX 本部長として、基幹システム・IT インフラ刷新、全社データ活用基盤の整備、業務プロセス変革を推進している。

2026 年 7 月、CAIO（最高 AI 責任者）に就任。

■イトーキについて

株式会社イトーキは 1890 年創業。ミッションステートメントに『明日の「働く」を、デザインする。』を掲げ、オフィス家具の製造販売、オフィス空間デザイン、働き方コンサルティング、オフィスデータ分析サービスのほか、在宅ワークや家庭学習用家具、公共施設や物流施設向け機器など、“AI×Design based on PEOPLE”を強みに、さまざまな「空間」「環境」「場」づくりをサポートしています。

近年では従業員エンゲージメントを経営の重要指標の一つとし、オフィス環境への投資やインターナルコミュニケーションの強化、DE&I 推進など人的資本の最大化に取り組んでいます。また、環境に配慮したサステナブルな製品開発や資源循環促進なども通して、ビジョンステートメント『人も生き活き、地球も生き生き』する社会の実現を目指しています。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社イトーキ コーポレートコミュニケーション本部 広報課 井澤
TEL : 03-6910-3910 MAIL : itk-pr@itoki.jp

【本件に関する IR のお問い合わせ先】

株式会社イトーキ コーポレートコミュニケーション本部 IR・SR 部 木場
TEL : 03-6910-3910 MAIL : itk-ir@itoki.jp

以上